

2023年2月リニューアルオープンの鈴鹿青少年の森、 愛称は『ダイセーフォレストパーク』に決定！

-ダイセーグループと三重県 ネーミングライツに関する基本合意書締結のお知らせ-

貨物自動車運送・倉庫事業を中心に幅広く事業展開を行うダイセーグループのダイセーホールディングス株式会社（本社：東京都千代田区、社長：栗田秀男）は、三重県と県営都市公園「鈴鹿青少年の森」（所在地：三重県鈴鹿市住吉町南谷口）のネーミングライツ（愛称命名権）に関する基本合意書を締結しました。これにより、同公園の愛称は「ダイセーフォレストパーク」となります。

<ネーミングライツの概要>

■ 契約期間

2023年2月1日～2041年3月31日（18年2か月）

■ 愛称

「ダイセーフォレストパーク」
アルファベット表記：DAISEI FOREST PARK

■ 所在地

三重県鈴鹿市住吉町南谷口

■ 面積

51.3 ha

<鈴鹿青少年の森について>

鈴鹿青少年の森は、三重県が明治100年を記念して平成47年に建設した公園です。鈴鹿サーキットの隣に位置し、大きな道伯池を囲んだ園内を巡る散策路、多目的に使える広場、キャンプ場など51.3ha（ヘクタール）が整備されています。

2023年2月には、新しい駐車場や屋外トイレ、カフェを設置するリニューアルが予定されています。

<ダイセーグループについて>

1969年に創業したダイセーグループは、貨物自動車運送・倉庫事業を中心に自動車整備事業・中古自動車販売事業から、電気工事事業、リサイクル事業、インターネット事業や食品事業まで幅広く事業を展開しています。

< 本件に関する報道関係者からのお問合せ先 >

ダイセーホールディングス(株)広報チーム

担当：齋藤（携帯：080-9092-6514）

TEL：03-5212-8988 FAX：03-5212-8989 E-mail：dhd-pr-ict@daiseihd.co.jp